

高齢者看護の研究・実践に活かす 混合研究法ワークショップ

-基礎から実践まで-

【日時】2019年 **9月7日(土)～8日(日) 2日間**
9月7日(土)10:00～16:00(9:30開場)

9月8日(日) 9:30～16:00

【講師】 **マイク・D・フェターズ 先生**

ミシガン大学家庭医学部教授/ミシガン大学混合研究法プログラム副所長

***日本語による講義・ワークショップです**

【会場】 **大村進・美枝子記念**

聖路加国際大学臨床学術センター

2階3210教室(東京都中央区築地3-6)

最寄駅：築地駅(日比谷線)/新富町駅(有楽町線)

参加費

会 員:12,000円

非会員:20,000円

※7/1先行申込み開始

※9月7日の1日参加

会 員:7,000円

非会員:12,000円

(8日のみの参加は不可)

※8/1申込み開始

プログラム

9月7日(土)

10:00-12:00 【開会】委員長 亀井智子
【講義1】マイク・フェターズ先生
混合研究法: デザインと進め方
・混合研究法と研究デザイン
・手続きダイアグラムの作成
・質的・量的アプローチの統合としてのジョイントディスプレイなど

12:00-13:00 昼食・休憩

13:00-15:00 【グループワーク1】
マイク・フェターズ先生・委員会委員
混合研究法デザイン、データソーステーブル、手続きダイアグラムの作成 など
(5名程度のグループに分かれ、一連のプロセスを演習)

15:00-16:00 質疑

9月8日(日)

9:30-10:30 【講義2】マイク・フェターズ先生
混合研究法による研究計画書の作成

10:30-12:00 【グループワーク2】
マイク・フェターズ先生・委員会委員
初級と中級コースに分かれ、研究計画書の作成プロセスを演習

12:00-13:00 昼食・休憩

13:00-14:00 【講義3】マイク・フェターズ先生
両データの統合とメタ推論

14:15-15:30 【グループワーク発表・意見交換】

15:30-16:00 【まとめ】

マイク・D・フェターズ先生ご略歴

Journal of Mixed Methods Research誌の共同編集長を務める。混合研究法を用いた国内外の研究プロジェクト、および国際的な研究プロジェクトの代表者を務め、世界各地で混合研究法に関するワークショップを数多く提供している。

ミシガン大学家庭医療プログラムを創設・指揮し、家庭医学、医学教育、倫理学、研究方法論などのトピックに関する論文を200編以上執筆。

お申込み

下記のPeatix登録サイトから、事前払いでお申込みください。
お支払い後のキャンセルはできません。当日は、チケットQRコードを受付でご提示いただくため、スマートフォン等をご用意ください。

<https://kenkyoworkshop.peatix.com>

ご入金次第、お申込み完了となります

お問い合わせ
研究・教育活動推進委員会
事務局：河田 E-mail:aki-kawa@slcn.ac.jp



先着120名
定員になり次第
締切

周辺地図

